

## 設計図書に関する質問回答書

工事名	一・三・25鴨川東岸線(第2工区)橋梁上部工(その1)工事
工事場所	一・三・25鴨川東岸線 京都市東山区福稲柿本町地内

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
1	その1工事 特記仕様書P15	「工事期間中は、測量士又は同等以上の技術を有するものを配置し、…」とあるが、工事期間中とは、工期すべてを指しますか。	工期すべてではなく、必要な時期に限ります。必要な配置すべき時期については、別途指示します。
2	その1工事 特記仕様書P15	測量士の同等以上の技術を有する者とは、具体的に一般土木施工管理技士を指しますか。技術士を指しますか。またどの分野を指しますか。	測量士又は測量士補を指します。
3	その1工事 特記仕様書P11	九条跨線橋南側歩道の解放が困難な場合、観光シーズンでも歩道通行止めは可能と見積もってもよろしいでしょうか。	今回の工事で観光シーズンの歩道通行止めは想定していません。
4	その1工事 図面番号1号	現状、第2施工区間に樹木があり、上部工と干渉すると考えられます。この樹木は伐開でしょうか。また、その費用は別途協議対象でしょうか。	今回の設計に樹木の伐開は含んでおりません。必要な場合は別途協議を行います。
5	その1工事 設計書P2 図面番号	本工事の積算および施工計画を作成するにあたり、架設支保工(固定)のうち「支保(くさび結合)」「支保(支柱式)」数量計算書の開示をお願いいたします。	設計図書を確認してください。
6	その1工事 設計書P3, 4 図面番号63	本工事の積算および施工計画を作成するにあたり、PCホロースラブ製作工のうち、円筒型枠(φ950)及び(φ1100)、鉄筋(SD345D13)及び(SD345D16～25)、コンクリート工(主桁)、コンクリート工(張出し部)、PCケーブル縦締、PCケーブル横締の数量計算書の開示をお願いいたします。	・設計図書を確認してください。 ・鉄筋(SD345D16～25)の数量について誤りがありました。59.81tが誤りで正しくは59.84tです。本入札については、設計内訳書記載のとおり59.81tで積算し、入札してください。契約後、必要な数量にて設計変更します。 また、図面番号63について、側面図及び平面図(断面番号5付近)の鉄筋の種別がSs1-1がSs1-2でした。別紙追加図面を確認してください。
7	その1工事 設計書P4 図面番号	本工事の積算および施工計画を作成するにあたり、伸縮受台設置工のうち、コンクリート、鉄筋(SD345D13)及び(SD345D16～D25)の数量計算書の開示をお願いいたします。	・設計図書を確認してください。 ・鉄筋(SD345D13)の数量について誤りがありました。0.32tが誤りで正しくは0.15tです。鉄筋(SD345D16～D25)の数量については、2.33tが誤りで正しくは2.38tです。 また、鉄筋(SD345D13及びSD345D16～25)については、市場単価(橋梁用床板)により積算すべきところをポストテンション場所打ちホロースラブ橋工の鉄筋工にて積算していました。本入札については、設計内訳書記載のとおり鉄筋(SD345D13)は0.32t、鉄筋(SD345D16～D25)は2.33t及びポストテンション場所打ちホロースラブ橋工の鉄筋工を採用するという条件で積算し、入札してください。契約後、必要な数量及び市場単価(鉄筋工)を用いた条件にて設計変更します。

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
8	その1工事 積算参考資料(間接費補正一覧)	単価・歩掛使用年月は2015年6月、間接費補正条件の主たる工種はPC上部工、共通仮設費の施工地域等補正は市街地補正2.0%、現場管理費の施工地域等補正の市街地補正1.5%の条件で良いでしょうか。 諸経費算定年月は平成26年度または平成27年度でしょうか。	公表図書を確認してください。 なお、諸経費算定年月は平成26年度です。
9	その1工事 設計書P2	架設支保工(固定)について、積算上における支保工耐力の値を明示願います。	支保工耐力は36.841kN/m2です。参考数量として提示します。
10	その1工事 設計書P2	くさび結合式支保において、支保工基礎は計上されているのでしょうか。また計上されていない場合、必要となる場合は設計変更の対象となるのでしょうか。	今回の設計には計上していません。 必要な場合は、協議の上、設計変更の対象とします。
11	その1工事 設計書P2 図面番号82号	架設支保工(固定)について、支柱式支保の開口部長を明示願います。	6m程度を想定しています。
12	その1工事 設計書P2	支柱式支保において、支柱受台は計上されているのでしょうか。また、計上されていない場合、必要となる場合は設計変更の対象となるのでしょうか。	今回の設計には計上していません。 必要な場合は、協議の上、設計変更の対象とします。
13	その1工事 設計書P2	支承工について、沓座モルタルの数量が不明ですので、明示願います。	ゴム支承RA1の沓座モルタルについては、0.08m3/個、P4については0.375m3/個、P5については0.263m3/個です。
14	その1工事 設計書P3	桁連結装置(ブラケット)について、材料費は見積りを採用されているのでしょうか。又、積上げでしたら、数量表及び運搬距離等の明示をお願いします。	別途見積参考資料を確認してください。
15	その1工事 設計書P3	落橋防止装置工について、取付用アンカーボルト(上部工側)は材料のみの計上でしょうか。それとも設置手間も計上されているのでしょうか。設置手間を考慮されているのであれば歩掛の公表をお願いします。	落橋防止装置工について、取付用アンカーボルト(上部工側)は材料費のみの計上で設置手間は計上していませんでした。 本入札については、落橋防止装置工の取付用アンカーボルト(上部工側)の材料費のみを計上する条件で積算し、入札してください。契約後、落橋防止装置工の取付用アンカーボルト(上部工側)の設置手間については、必要な条件にて設計変更します。
16	その1工事 設計書P3	PCホロースラブ製作工について、機械継手は材料のみの計上でしょうか。それとも設置手間も計上されているのでしょうか。設置手間を考慮されているのであれば歩掛の公表をお願いします。	PCホロースラブ製作工について、機械継手は材料費のみの計上で設置手間は計上していませんでした。 本入札については、PCホロースラブ製作工の機械継手の材料費のみを計上する条件で積算し、入札してください。契約後、PCホロースラブ製作工の機械継手の設置手間については、必要な条件にて設計変更します。
17	その1工事 設計書P3	PCホロースラブ製作工について、照明用アンカーボルトは材料のみの計上でしょうか。それとも設置手間も計上されているのでしょうか。設置手間を考慮されているのであれば歩掛の公表をお願いします。	PCホロースラブ製作工について、照明用アンカーボルトは材料費のみの計上で設置手間は計上していませんでした。 本入札については、PCホロースラブ製作工の照明用アンカーボルトの材料費のみを計上する条件で積算し、入札してください。契約後、PCホロースラブ製作工の照明用アンカーボルトの設置手間については、必要な条件にて設計変更します。

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
18	その1工事 設計書P4	PCホー斯拉ブ製作工について、コンクリート(張出部24-8-25BB)は型枠含と記載されていますが、代価表内で型枠も計上されているということでしょうか。計上されている場合、型枠数量を明示願います。	設計内訳書において計上しています。数量は21.7m <sup>2</sup> (5.4m <sup>3</sup> 当り)です。
19	その1工事 設計書P4	伸縮受台設置工について、鉄筋(D13及びD16～D25)は市場価格を採用されているのでしょうか。市場価格を採用されている場合、一般構造物、橋梁用床板のどちらで積算されているのでしょうか。	鉄筋(D13及びD16～25)については、市場単価(橋梁用床板)により積算すべきところをポストテンション場所打ちホー斯拉ブ橋工の鉄筋工にて積算していました。本入札については、ポストテンション場所打ちホー斯拉ブ橋工の鉄筋工を採用するという条件で積算し、入札してください。契約後、市場単価(鉄筋工)を用いた条件にて設計変更します。
20	その1工事 設計書P4	伸縮受台設置工について、型枠工が計上されていませんが、設計変更の対象となるのでしょうか。	伸縮受台設置工のコンクリートにおいて計上しています。
21	その1工事 設計書P5	伸縮装置工について、鉄筋(D13及びD16)は市場価格を採用されているのでしょうか。市場価格を採用されている場合、一般構造物、橋梁用床板のどちらで積算されているのでしょうか。	・公表図書を確認してください。 ・伸縮装置工の後打コンクリート及び鉄筋(SD345 D13及びD16)においては、各鋼・ゴム製伸縮装置に含まれており二重計上となっております。本入札については、後打コンクリート及び鉄筋(SD345 D13及びD16)は設計内訳書のとおり積算し、入札してください。契約後、後打コンクリート及び鉄筋(SD345 D13及びD16)については、設計変更で廃工とします。
22	その1工事 見積参考資料1	見積参考資料の排水管(VPφ200)の単価には、取付金具は含まれているのでしょうか。	見積りには含まれていませんが、設計内訳書において計上しています。
23	その1工事 設計書P6	排水装置工について、排水桝補強鉄筋D22は市場価格を採用されているのでしょうか。市場価格を採用されている場合、一般構造物、橋梁用床板のどちらで積算されているのでしょうか。	公表図書を確認してください。
24	その1工事 図面番号39号	ケーブル形状図(その4)について、固定定着具詳細図にC12T13MHと表記がありますが、D12T13Cではないのでしょうか。	図面番号39号に記載のある「FKKフレシネー(可動用255T型(C12T13MH))」は誤りでフレシネー工法のモグリッ型デッドアンカー(D12T13E)が正しいです。また、固定定着具詳細図についてはD12T13Mでした。D12T13Eの詳細図については、別途追加図面を確認してください。
25	その1工事 図面番号76号	伸縮装置詳細図について、材料表に記載されている二次止水材の数量が伸縮装置本体数量と一致しておりませんので、種別毎の数量(延長)を明示願います。	二次止水材の種別毎の数量は、荷重支持型縦型両側歯型ジョイント175mm用が29.934m、歩道用重ね合わせジョイント200mm用が7.614m、地覆用ジョイント175mm用が1.05m、荷重支持型縦型両側歯型ジョイント50mm用が0.687mです。 なお、二次止水材の地覆用の数量については、0.28mが誤りで正しくは1.05mです。本入札については、二次止水材の地覆用の数量は0.28mで積算し、入札してください。契約後、二次止水材の地覆用の数量については、必要な数量にて設計変更します。
26	その1工事 設計書P6	仮囲い設置・撤去工について、仮囲い仮設材の規格をご教示願います。また、H形鋼含(H=300)(販売)とありますが、鉄鋼の販売価格でしょうか。それとも中古購入でしょうか。	・仮囲い仮設材については、ガードフェンス(H=1.8m)を想定しています。 ・H形鋼については、設計図書を確認してください。
27	その1工事 設計書P1	照明柱撤去について、撤去する照明柱の重さはどれくらいのものを想定されていますか。	約150kgを想定しています。

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
28	その1工事 見積参考資料1	防音シート(掛払い)390円/m2について、この単価には「施工手間」の費用だけで、防音シートの「賃料」は含まれていないと考えてよろしいでしょうか。	賃料を含んだ金額です。
29	その1工事 設計書P2	防音シート(400m2)について、設置する期間はいつからいつまでを想定されていますか。	九条跨線橋既設歩道部の撤去工事着手から撤去工事完了までの期間を想定しています。
30	その1工事 設計書P2	防音シート(400m2)について、この項目には設置費、撤去費及びその設置期間中の防音シートの賃料が含まれていると考えてよろしいでしょうか。	設置費、撤去費及び賃料を含んだ金額です。
31	その1工事 設計書P2	ゴム支承P5(4個)について、寸法が1270×1120×195と表記されていますが、図面番号68号では、寸法は1270×1120×196です。図面が正と考えてよろしいですか。	設計内訳書の1270×1120×195の表記は誤りで、図面(1270×1120×196)が正しいです。
32	その1工事 設計書P2	ゴム支承について、図面には記載はありませんが、無収縮モルタルが必要と思われます。入札時には無収縮モルタルを含まない条件で入札し、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	無収縮モルタルについては、設計内訳書において計上しています。ゴム支承RA1については0.08m3/個、P4については0.375m3/個、P5については0.263m3/個です。
33	その1工事 設計書P3	落橋防止装置(8箇所)について、この項目には設置の費用は計上されていますか。	計上しています。
34	その1工事 設計書P3	桁連結装置取付(8箇所)について、この項目における桁連結装置とは設計内訳書P3の桁連結装置(7.41t)を取り付ける費用と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
35	その1工事 見積参考資料2	桁連結装置取付工の歩掛について、歩掛には「4組当り」とありますが、1組当りとは何を1組とお考えでしょうか。上部工・下部工ブレースそれぞれ1基当りを1組と考えればよろしいでしょうか。	落橋防止装置1箇所当り1組です。
36	その1工事 設計書P3 図面番号70号	アンカーボルト詳細図には「1種ナット、3種ナット、ワッシャー」がありますが、この材料費は桁連結装置、取付用アンカーボルト(上部工用)のどちらの項目に計上されていますか。若しくは計上されておらず、設計変更の対象でしょうか。	見積参考資料1の取付用アンカーボルト(上部工側)D51×900(SD345)に含んでいます。
37	その1工事 設計書P3	支保支柱式(1510空m3)について、現道交通の確保のための開口部を設けるためのものと思われるのですが、開口部の制限が特記仕様書には記載がないように思われます。開口部の延長、高さはどのような想定をされていますか。	開口部の延長は6m程度、高さは3.5m程度を想定しています。
38	その1工事 設計書P3	機械継手(D13用、D25用)について、施工費は含まれていますか。土木工事標準積算基準書にはないと思われませんが、見積等で対応されているなら、歩掛・単価を公表していただけないでしょうか。	機械継手(D13用及びD25用)については材料費のみの計上で施工費は計上していませんでした。 本入札については、PCホロースラブ製作工の機械継手の材料費のみを計上する条件で積算し、入札してください。契約後、PCホロースラブ製作工の機械継手の施工費については、必要な条件にて設計変更します。
39	その1工事 設計書P4	コンクリート(張り出し部)(5m3)について、規格欄に型枠含とありますが、型枠数量はいくらを想定されていますか。	数量は21.7m2(5.4m3当り)です。

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
40	その1工事 設計書P4	PC緊張縦締RA1～P4(44ケーブル)について、規格欄に固定側(緊張側)となっていますが、44ケーブルのうち、C5-1,C6-1,C7-1,C8-1の4ケーブルについては固定側の定着装置はデッドアンカーを使用するようになっています。設計変更にて対応していただけるのでしょうか。	PC緊張縦締RA1～P4(44ケーブル)について、ご指摘のとおり、44ケーブルのうち4ケーブルについては、フレシネー工法のモノグリップ型デッドアンカー(D12T13E)です。デッドアンカーについては、固定側(緊張側)の定着具の材料費で計上していました。 本入札については、44ケーブルを固定側(緊張側)の定着具(12T13M220)で積算し、入札してください。契約後、44ケーブルのうち4ケーブルをデッドアンカー(D12T13E)の材料費にて設計変更します。
41	その1工事 図面番号37号、42号、49号	図面番号37号、42号、49号の定着具詳細図で「緊張側用255T型」とありますが、「緊張側用225T型」と解釈すればよろしいですか。	御指摘の通りです。
42	その1工事 図面番号39号	図面番号39号の固定定着具詳細図について、図面の計上・寸法から判断するとフレシネー工法のモノグリップ型デッドアンカー(D12T13M)と思われます。この製品は平成18年4月1日以降は販売中止になっており市場に出回っておりません。また、図面にある、「※FKKフレシネー(可動用255T型C12T13MH)同等以上」の「C12T13MH」は接続具を意味するものであり、定着具の機能は有していません。どのような条件で入札すればよいかご教示願います。	図面番号39号に記載のある「※FKKフレシネー(可動用255T型(C12T13MH))同等品以上」は誤りで正しくは「※フレシネー工法のモノグリップ型デッドアンカー(D12T13E)同等品以上」です。また、固定定着具詳細図についてはご指摘の通りD12T13Mでした。D12T13Eの詳細図については、別途追加図面を確認してください。 本入札については、44ケーブルを固定側(緊張側)の定着装置(12T13M220)で積算し、入札してください。契約後、44ケーブルのうち4ケーブルをデッドアンカー(D12T13E)にて設計変更します。
43	その1工事	本工事は、第1期施工、第2期施工と分割して施工していきます。設計内訳書に「PC接続工40組」が計上されていません。設計変更にて対応していただけるのでしょうか。	PC緊張縦締めP4～P5において計上しています。
44	その1工事 設計書P5 図面番号75号、76号	鋼・ゴム製伸縮装置について、図面番号75号、76号にあるように二次止水材を取り付け構造になっています。公表図書によると市場単価適用外と思われますが、見積等で対応されているなら、歩掛・単価を公表していただけないでしょうか。	公表図書を確認してください。
45	その1工事 図面番号76号	図面番号76号の材料表にある「地覆部盖板」、「押え鋼板」、「止水ゴム」、「ホールインアンカー」は別途工事と考えればよろしいでしょうか。	そのとおりです。
46	その1工事 設計書P6	H型鋼付仮設ガードレール(9基)について、公表図書には設置の歩掛がありませんが、見積等で対応されているなら、歩掛・単価を公表していただけないでしょうか。	別途見積参考資料を御確認ください。
47	その1工事 設計書P6	H型鋼付仮設ガードレール(9基)について、規格欄に1基当り609kgとありますが、重量が異なる同等品でもよろしいでしょうか。	規格欄の1基当り609kgは参考重量です。別途参考図の製品と同等以上のものを使用してください。
48	その1工事 見積参考資料1	H型鋼付仮設ガードレール107,000円/基について、この単価は材料費のみで施工費は含まれていないのでしょうか。	材料費のみです。

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
49	その1工事 設計書P6	仮囲い-仮設フェンス(37m)について、仮設フェンス(H鋼基礎)の材料費については、どのようにお考えでしょうか。	購入で積算しています。
50	その1工事 設計書P7	仮設材運搬費(5.5t,3.4t)について、規格欄にH型付ガードレールとありますが、それぞれの項目は「どこからどこに運搬する費用」として計上されているかご教示願います。	設計図書を確認してください。 仮設材運搬費(3.4t)は、仮囲い(仮設フェンス)に含まれており二重計上となっております。本入札については、仮設材運搬費(3.4t)は設計内訳書のとおり積算し入札してください。契約後、仮設材運搬費(3.4t)は設計変更で廃工とします。
51	その1工事 設計書P3	「桁連結装置 材料のみ」の材料単価は特別調査でしょうか。それとも見積でしょうか。	別途見積参考資料を確認してください。
52	その1工事 見積参考資料1 図面番号80号	見積参考資料1に記載されている「排水管 VPφ200(エルボ及び伸縮継手含)」ですが「図面80号 排水詳細図(その3)」排水工数量集計表の材料すべてが含まれていると考えてよろしいでしょうか。	取付金具、打込式コンクリートアンカー、コンクリートアンカー、ボルト、ナット及びゴムプレートについては見積りには含まれていませんが、設計内訳書において計上しています。
53	その1工事 設計書P1	スクラップについて、直接工事費において殻運搬処理工にスクラップ控除が含まれておりますが、このマイナス金額は、その他諸経費(共通仮設・現場管理・一般管理費)の計算除外としてお考えでしょうか。	スクラップ費用は、すべての間接費の対象です。
54	その1工事	図面から主ケーブル(縦締)は第1施工区間から第2施工区間で接続されると判断できます。この「接続工」の費用は、入札時に提出する積算内訳書のどの工種に計上すればよろしいでしょうか。	PC緊張縦締めP4～P5において計上しています。
55	その1工事	くさび式支保工基礎および支柱式支保工受台は不要として見積もってよろしいでしょうか。また、地盤耐力の調査結果により必要となった場合、協議対象としていただけますでしょうか。	今回の設計には計上していません。 必要な場合は、協議の上、設計変更の対象とします。
56	その1工事 設計書P2	架設支保工について、支保耐力と供用日数を掲示をお願いします。	支保工耐力は36.841kN/m2です。参考数量として掲示します。また、供用日数については、公表図書を確認してください。
57	その1工事 設計書P2	支承設置にかかる無収縮モルタルの数量の掲示をお願いします。	無収縮モルタルについては、設計内訳書において計上しています。ゴム支承RA1については0.08m3/個、P4については0.375m3/個、P5については0.263m3/個です。
58	その1工事 設計書P2	PCホロースラブ製作工の張出コンクリートについて、型枠含むとありますが、型枠数量が明示されていません。型枠数量の明示をお願いいたします。 また、張出部施工時には支保工が必要と思われますが、その数量の明示もお願いします。	・型枠の数量は21.7m2(5.4m3当り)です。 ・張出部施工時の支保工の数量については、設計図書を確認してください。
59	その1工事 設計書P3	桁連結装置の採用価格は積み上げ、業者見積、特別調査のいずれかでしょうか。業者見積または特別調査の場合は価格の公表をお願いします。	別途見積参考資料を確認してください。

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
60	その1工事 設計書P3	桁連結装置取付けについて、桁連結装置は上部工8基、下部工4基と図面にありますが、設計内訳書には「桁連結取付8箇所」とあります。取付数量は12箇所ではないでしょうか。	落橋防止装置1箇所当り1組です。
61	その1工事	構造物撤去工から伸縮装置工の間の交通規制は、昼夜間の1車線規制と考えて宜しいでしょうか。また、車道側及び歩道側の規制材はどのような物をお考えでしょうか。	昼夜間の1車線規制を想定しています。規制材については、設計図書を確認してください。
62	その1工事	P4～P6径間の支保工設置箇所に遊歩道があり、支保工設置の支障になると思われます。鴨川遊歩道整備工事において遊歩道は撤去されるのでしょうか。鴨川遊歩道整備工事の工事内容が未定となっておりますが、観光シーズンの工事抑制を考慮すると27年12月～28年3月末の間でRA1側伸縮装置完成、規制解除としなければならないと思われますので、遊歩道工事の工事内容をご教示ください。	遊歩道工事については、京都府発注の工事であり、内容については、未定と聞いています。今後、工事をする際には京都府と協議を行います。
63	その1工事 設計書P1	殻運搬処理において積込み費は考慮されているのでしょうか。	考慮しています。
64	その1工事 設計書P2	架設支保工(固定)-支保(くさび結合)において、幅員が変化していることから積算条件となる支保体力が不明です。支保体力算出の根拠となる幅員、または支保体力を御教示ください。	支保体力算出の根拠となる幅員については、地覆外縁間距離(21.537m)及び中央床板幅(19.257m)を採用しています。また支保工耐力は、36.841kN/m2です。参考数量として掲示します。
65	その1工事 設計書P2	架設支保工(固定)-支保(支柱式)において、幅員が変化していることから積算条件となる支保体力が不明です。支保体力算出の根拠となる幅員、または支保体力を御教示ください。	支保体力算出の根拠となる幅員については、地覆外縁間距離(21.537m)及び中央床板幅(19.257m)を採用しています。また支保工耐力は、36.841kN/m2です。参考数量として掲示します。
66	その1工事 設計書P2	架設支保工(固定)-支保(支柱式)において、積算条件となる開口部延長が不明です。開口部延長を御教示ください。	開口部の延長は6m程度を想定しています。
67	その1工事 設計書P2	支承工-ゴム支承RA1、P4、P5において無収縮モルタルは計上されているでしょうか。計上されておりましたら数量を御教示ください。	無収縮モルタルについては、設計内訳書において計上しています。ゴム支承RA1については0.08m3/個、P4については0.375m3/個、P5については0.263m3/個です。
68	その1工事 設計書P3	落橋防止装置工-落橋防止装置は材料のみご計上されているでしょうか。	材料及び設置手間を計上しています。
69	その1工事 設計書P3	落橋防止装置工-取付用アンカーボルト(上部工側)は材料のみご計上されているでしょうか。	落橋防止装置工について、取付用アンカーボルト(上部工側)は材料費のみの計上で設置手間は計上していませんでした。本入札については、落橋防止装置工の取付用アンカーボルト(上部工側)の材料費のみを計上する条件で積算し、入札してください。契約後、落橋防止装置工の取付用アンカーボルト(上部工側)の設置手間については、必要な条件にて設計変更します。

	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
70	その1工事 設計書P3	落橋防止装置工-取付用アンカーボルト(下部工側)はアンカーボルト材は計上されているでしょうか。計上されておりましたらアンカーボルト材費を御教示ください。	設計図書及び公表図書を確認してください。
71	その1工事 設計書P4	PC ホロースラブ製作工-アンカー削孔はアンカーボルト材は計上されているでしょうか。計上されておりましたらアンカーボルト材費を御教示ください。	PCホロースラブ製作工の鉄筋(SD345D13)及び鉄筋(SD345D16～25)に計上されています。なお、鉄筋(SD345D16～25)の数量について誤りがありました。59.81tが誤りで正しくは59.84tです。本入札については、設計内訳書記載のとおり59.81tで積算し、入札してください。契約後、必要な数量にて設計変更します。
72	その1工事 設計書P4, 5	伸縮受台設置工-アンカー削孔は鉄筋探査費は考慮されているでしょうか。	考慮していません。
73	その1工事 設計書P4	伸縮受台設置工-アンカー削孔(φ29 L=315 mm)はアンカーボルト材は計上されているでしょうか。計上されておりましたらアンカーボルト材費を御教示ください。	伸縮受台設置工の鉄筋(SD345D16～25)に計上されています。
74	その1工事 設計書P5	伸縮受台設置工-アンカー削孔(φ23 L=225 mm)はアンカーボルト材は計上されているでしょうか。計上されておりましたらアンカーボルト材費を御教示ください。	伸縮受台設置工の鉄筋(SD345D13)に計上されています。
75	その1工事 設計書P4	PCホロースラブ製作工-コンクリート(張り出し部)は型枠含と明示されておりますが数量が不明です。型枠数量を御教示ください。	数量は21.7m <sup>2</sup> (5.4m <sup>3</sup> 当り)です。
76	その1工事 設計書P4	伸縮受台設置工-コンクリートは型枠を含むでしょうか。含む場合は数量が不明ですので型枠数量を御教示ください。	設計内訳書において計上しています。数量は39.4m <sup>2</sup> (8.9m <sup>3</sup> 当り)です。
77	その1工事 設計書P1	殻運搬処理工について、殻運搬処理 殻種別:コンクリート殻(有筋) 機械 運搬距離:5.0km以下及び殻運搬処理 殻種別:アスファルト殻(掘削) 機械 運搬距離:6.0km以下の各単価に処分費は計上されておりますか。	計上しています。
78	その1工事 設計書P2	架設支保工(固定)について、支保 支柱式 支保高さ:4, 6～7.6m未満と記載されておりますが、開口部の延長は何mで積算されておりますか。	開口部の延長は6m程度を想定しています。
79	その1工事 設計書P2	支承工について、ゴム支承RA1・ゴム支承P4・ゴム支承P5の各単価には無収縮モルタルは計上されておりますか。また、計上されている場合、数量を御教示願います。	無収縮モルタルについては、設計内訳書において計上しています。ゴム支承RA1については0.08m <sup>3</sup> /個、P4については0.375m <sup>3</sup> /個、P5については0.263m <sup>3</sup> /個です。
80	その1工事 設計書P3	PCホロースラブ製作工について、機械継手D13用・機械継手D25用の品名を御教示願います。	機械継手の品名はEGジョイントD13用及びD25用(同等品以上)です。
81	その1工事 設計書P4	PCホロースラブ製作工について、アンカー削孔のエポキシの材料について品名を御教示願います。	接着材(PC桁用)エポキシ樹脂系を計上しています。



	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回 答
82	その1工事 設計書P4	PCホロースラブ製作工について、コンクリート(張出し部)の規格に型枠含と記載されておりますが型枠の数量を御教示願います。	数量は21.7m <sup>2</sup> (5.4m <sup>3</sup> 当り)です。
83	その1工事 設計書P4	伸縮受台設置工について、コンクリートの規格に型枠含むと記載されておりますが型枠は計上されておりますか。計上されている場合、型枠の数量を御教示願います。	設計内訳書において計上しています。数量は39.4.m <sup>2</sup> (8.9m <sup>3</sup> 当り)です。
84	その1工事 設計書P4, 5	伸縮受台設置工について、アンカー削孔のエポキシ材料について品名を御教示願います。	接着材(PC桁用)エポキシ樹脂系を計上しています。
85	その1工事 設計書P5	伸縮装置工について、後打コンクリートの規格に型枠が含むと記載されておりますが型枠は計上されておりますか。計上されている場合、数量を御教示願います。	設計内訳書において計上しています。数量については、設計図書を確認してください。
86	その1工事 設計書P6	排水装置工について、排水管 取付金具、アンカーボルト含と記載されておりますが、見積参考資料1 排水管(VP φ200) 22,700.-/mの中に取付金具、アンカーボルトは含まれておりますか。	見積りには含まれていませんが、設計内訳書において計上しています。
87	その1工事 設計書P6	防護施設工について、H型鋼付仮設ガードレール購入の規格に設置のみと記載されておりますが、設置する単価の根拠を御教示願います。	別途見積参考資料をご確認ください。

見積参考資料

本工事の積算で採用した見積単価は下表のとおりです。

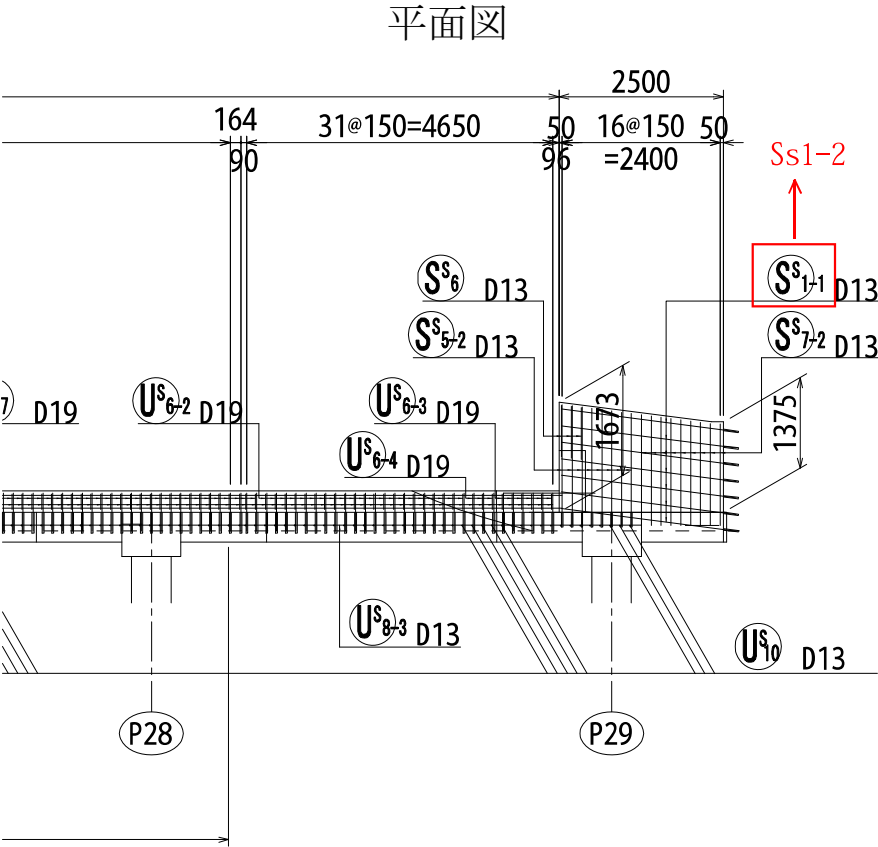
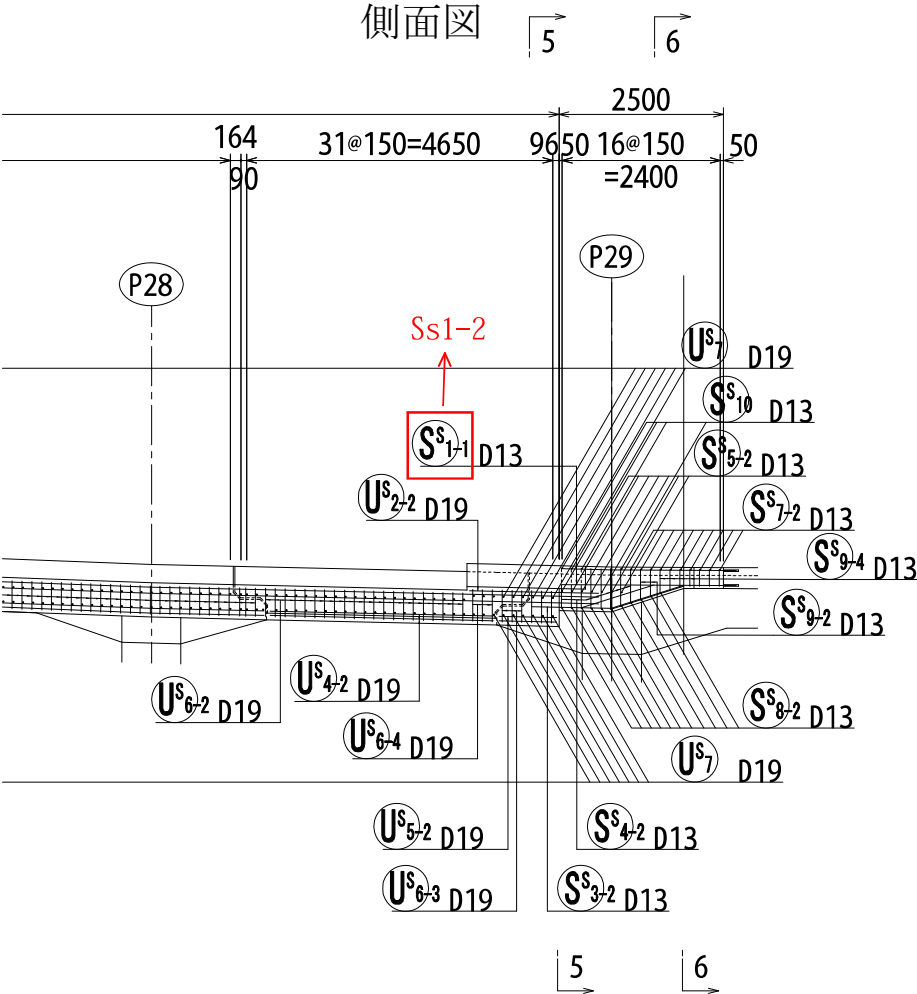
名 称	規 格	単位	採用単価 (円)
桁連結装置	2 桁連結，橋脚(台)・桁連結，亜鉛メッキ (HDZ55) 間接労務費・工場管理費込み，現場着単価	t	683,000

本工事で採用した見積歩掛は，以下のとおりです。

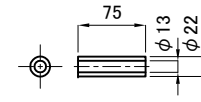
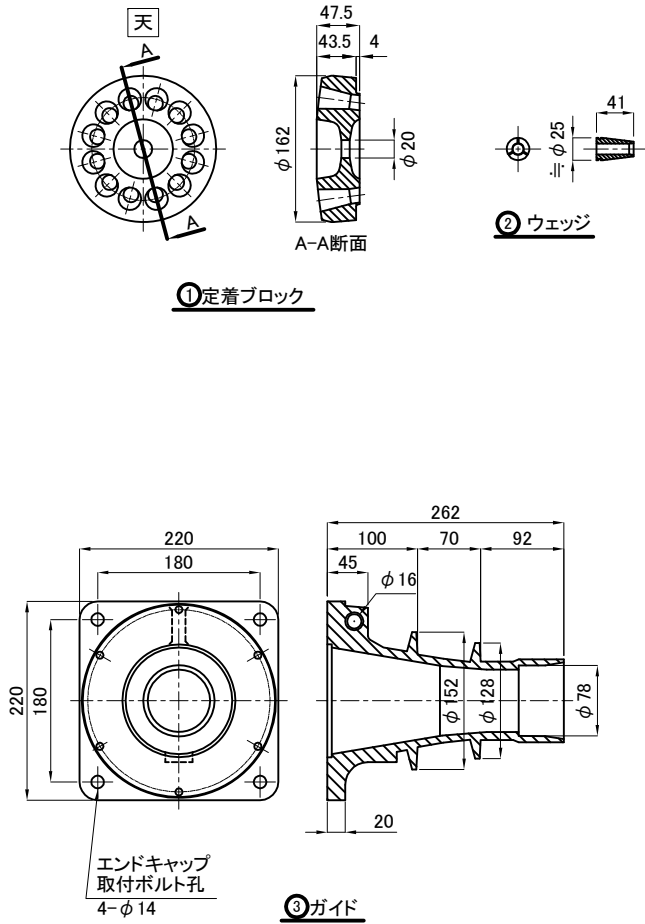
【H 型鋼付ガードレール設置】

1 0 0 m 当り

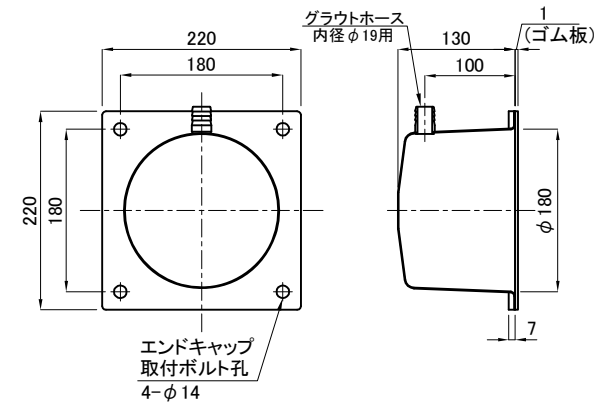
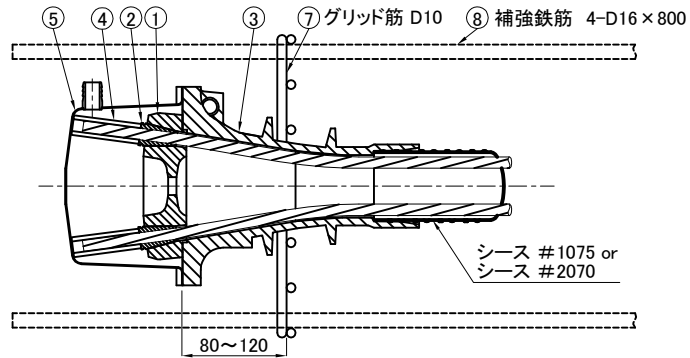
名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	1	
普通作業員		人	3.8	
諸経費		式	1	



### 固定用定着具詳細図<D12V13E>



#### ④管状ばね



⑤ エンドキャップ (ゴム板 1mm 付)

**⑥エンドキャップ取付けボルト**  
4-M12x45 (P=1.25)

構 成 部 品 図					
分 類	部 品 名	形状寸法 (mm)	材 質	数量	質 量 (kg)
供 給 部 品	① 定着ブロック	φ 162 x 47.5	S55C	1	4.6
	② ウェッジ	φ 25 x 41	SCM415H	12	0.9
	③ ガイド	□220 x 262	FCD450	1	12.7
	④ 管状ばね	φ 22/13 x 75	SBR/NR	12	0.3
	⑤ エンドキャップ	□ 220 x 131	SPCE/SS400相当	1	1.7
	⑥ エンドキャップ取付けボルト・ナット	M12 x 45 (P=1.25)	-	4 組	-

工 事 名	一・三・二五機川東岸線（第2工区） 橋梁上陸工（その1）工事				
工事場所	京都市東山区福福柿本町 地内				
図 面 名	固定用定着具詳細図		縮尺		
平 成	年	月	校ノ内	号	
課 長	担当課長	係 長	照 査	設 計	
京都市建設局道路建設部道路建設課					

H型鋼付ガードレール参考図

